

予約時の注意事項

- **心サルコイドーシス**のFDG-PET/CT検査は、心筋の生理的集積の影響を減らすために
24時間の最終食事の糖質制限食と18時間絶食が必要となります。
- 当院のFDG-PET/CT検査の予約上、早い時間帯の予約ですと夕食が食べられませんので、可能であれば、検査時間は14時台15時台をおすすめします。

- (例1) 予約時刻**14時**前後

前日の昼食(予約の24時間前まで)は普通通り

20時までに夕食(糖質制限食)摂取

検査終了まで絶食、水分(おみず)は可

- (例2) 予約時間**15時**前後

前日の昼食(予約の24時間前まで)は普通通り

21時までに夕食(糖質制限食)摂取

検査終了まで絶食、水分(おみず)は可

心臓サルコイドーシスFDG-PET検査前の食事について

あなたが 月 日 時 分～ お受けになる予定のPET検査は、サルコイドーシスという病気の心臓の炎症部位やその程度を調べる検査です。

放射性薬剤である¹⁸F-FDGという薬剤を静脈より注射して約1時間後にほぼ全身をPET/CTというカメラで撮像します。

ブドウ糖は、人間が生きていく上でエネルギー源として必要なもので、あらゆる臓器においてブドウ糖の代謝が見られます。

多くの他の臓器と違い、心臓は正常の場合、ブドウ糖と、脂肪酸をエネルギー源として使っていて動いています(多くのエネルギーを必要とする心臓が、飢餓状態においても動き続けるために備わった特徴です)。

FDG-PETでは、全身のブドウ糖の取り込みを反映した画像を得ることができますが、正常の心臓にも、ブドウ糖の代謝の程度に応じて薬剤が集まります。

心臓サルコイドーシスの評価を正しく行うためには、正常の心臓のエネルギー代謝をできるだけ、脂肪酸に切り替えた状態で、炎症の部位のブドウ糖代謝を評価することが必要です。

↓ そのため……

検査を行う24時間前から以下の食事制限をお守りください。

検査の24時間前～

月 日 時～

検査の18時間前～

日 時～

月 日

:

糖質制限食



絶食



検査

24時間前から18時間前まで

□ **糖質制限食**をお守りください。(別紙を参照ください)

- ご飯、パン、麺類、粉類は食べないでください。
- 菓子類、ジュース類、果実類、酒類は摂取しないでください。
- 根菜類(芋、大根、蓮根、人参、カボチャなど)は食べないでください。
- 砂糖、みりん、酒、ソース、ケチャップは禁です。

□ **タンパク質・脂質(肉類、魚類)**は積極的におとりください。

- 脂身付きの牛肉などはむしろ望ましいです
- 油、油脂分は積極的におとりください

18時間前以降

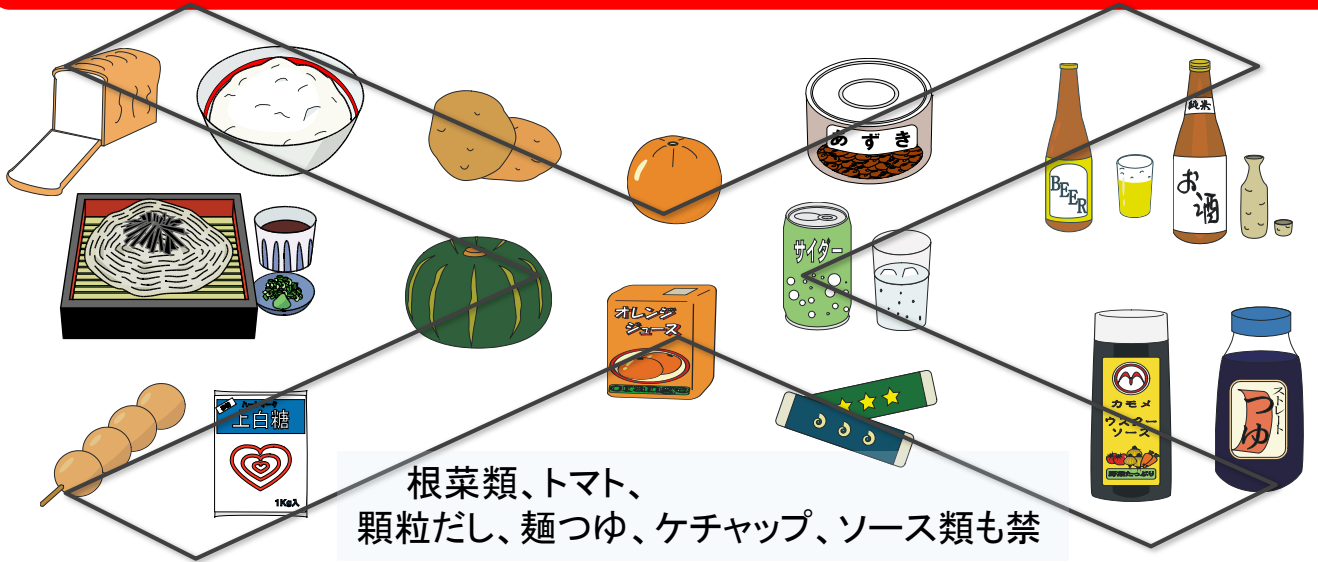
□ **絶食**をお願いします。

□ 糖分の含まれない水分(水、お茶)の摂取は可能です。

糖質制限食

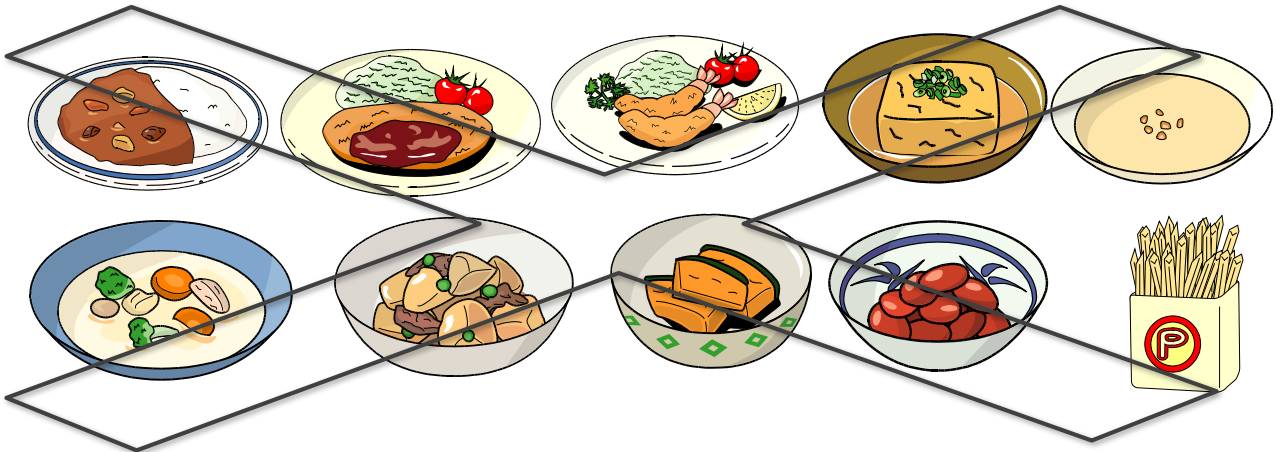
禁止食品

(主食、果物、砂糖、味噌、糖質の多い野菜、菓子ジュース類、酒)



食べてはいけない献立例

(揚げ物、カレー、シチュー類、煮物(いも、南瓜、など))



好ましい例

(焼き物、お造り類、豆腐、サラダなど:タンパク質、脂質、葉もの野菜など)

